

令和2年11月6日

お知らせ

(資料提供先) 鳥取県政記者会、鳥取市政記者クラブ  
岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ

**【DIG方式】冬に備え情報共有と行動計画の確認！！**  
～大雪に備え「雪害対策訓練」を実施します～

国土交通省鳥取河川国道事務所では、大雪による雪害等に備えて関係機関と合同による雪害対策訓練【DIG（ディグ）方式】を実施します。

この訓練では、想定する災害に対して、役割の確認や問題点の抽出を行い、実際の災害に備えるとともに、各機関との連携強化を図ることを目的としています。

<日 時> 令和2年11月13日（金）13：30～16：00（予定）

<場 所> 鳥取市民会館1階大会議室（鳥取市掛出町12）

<概 要> 雪害によるスタックや追突事故による交通障害を想定し、DIG（ディグ）方式により、雪害状況理解、役割確認、問題点抽出。

<参加機関> 国土交通省、保守業者、鳥取県、鳥取市、智頭町、鳥取県警察本部  
岡山県、美作市、西粟倉村

※降雨等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止又は延期する場合があります。

※全て報道機関へ公開で実施します。

※本訓練は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、マスクの着用、会議室入室前の手指消毒、体温検査等、必要な対策を講じます。

【DIG（ディグ）方式】とは・・・

- 参加者が机上の地図を使って、想定した雪害について防災対策を検討する訓練です。
- DIGは、Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）の頭文字を取って命名。DIGという単語は「掘る」という意味を持つ英語の動詞でもあり、転じて、探求する、理解するといった意味をもっています。
- このことから、DIGという言葉には、「災害を理解する」「まちを探求する」「防災意識を掘り起こす」という意味も込められています。

昨年度の実施状況 (R1.11)



関係機関が集まり図上で検討



抽出した問題点、対応策の発表

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

総括保全対策官

【担 当】 道路管理第一課長

やまだ しんご  
山田 晋吾  
かわすみ りゅうじ  
川角 隆二

TEL 0857-22-8435（代表）

本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>